

## IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

◆教育目標である「未来を拓く(ひらく) たくましい『やまぐちっ子』の育成」に向けて、重点施策に掲げた5つの取組に加え、教育振興基本計画に掲げた6つの施策の柱に沿った事業を総合的・計画的に推進します。

### 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

学習指導要領の趣旨を踏まえた確かな学力の育成を図るとともに、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期である乳幼児期の教育など、子どもたちが多様な人々と協働して力強く生きていくための基礎となる力を育みます。

また、豊かな心を育むため、人権教育を推進するとともに、体力の向上などにより、健やかな体を育成します。

### 2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

グローバルな視点で活躍し、イノベーションを担う人材の育成に資する英語教育や理数教育の充実を図りながら、未来を切り拓いていくために必要な新たな価値を生み出す創造性と多様な他者と協働して行動できる人材を育みます。

### 3 誰一人取り残されることのない教育の推進

障害や、いじめ、不登校等の困難を有する児童生徒の多様なニーズに対応した教育を推進します。

### 4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

本県教育の基盤であるコミュニティ・スクールを核として、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりによる子どもたちの学びや育ちを支える取組の充実を図ります。

### 5 生涯を通じた学びの充実

県民のニーズに応える学習機会を提供し、人生100年時代を見据えた社会教育の推進を図るとともに、文化・芸術に親しむ環境の整備や、スポーツを楽しみ、競技力向上に向けた施策を展開します。

### 6 豊かな学びを支える教育環境の充実

学校における働き方改革の推進や、教員の確保と教職員の育成に取り組むとともに、特色ある学校づくりなどにより、持続可能な教育体制と質の高い学校教育を推進します。

また、学校施設の老朽化対策や防災対策など、学校の安心・安全対策を進めます。

# 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

(単位：千円)

## 新 乳幼児期からの読書活動応援事業

2,795

乳幼児期における読書習慣を形成し、子どもたちの不読率を低減するため、県内の幼稚園・保育所等へ図書環境整備や読み聞かせに対する意識醸成を図ることで、読書活動を充実し、本に親しむ機会を創出します。

### ■「絵本の配達便」の実施

○山口図書館司書が選書した、読み聞かせに適した良質な絵本セットの貸出しを実施

[対 象] 幼稚園、保育所等

[内 容] 50冊程度の絵本や図鑑等のセットを60日以内で貸出

### ■読み聞かせ活性化のための研修会・セミナーの開催

○本や活字に触れることの重要性を学ぶ研修会を開催

[対 象] 幼稚園教諭、保育士等

○各家庭での読み聞かせを実践的に学べるセミナーを開催

[対 象] 乳幼児の保護者、読書ボランティア等



### ■寄贈絵本を活用した読書環境の整備

○幼稚園・保育所等の蔵書不足への対応のため、読み聞かせに向く絵本等の寄贈を広く募集し、読書環境の整備を促進

## 乳幼児の育ちと学び支援事業

26,483

「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点として、幼児教育・保育施設に対し、国公私立や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供して、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

### ■保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

○現場のニーズ等に対応した研修の拡充

### ■市町や幼児教育・保育施設に対する助言

○アドバイザー等による訪問支援の拡充

○次世代のアドバイザーを育成（プレアドバイザー）

### ■乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発

○幼児教育・保育施設、保護者等への情報発信

### ■乳幼児期の教育及び保育に関する調査研究

○大学、関係機関との連携した保幼小連携等に関する調査研究（幼児教育充実事業）



【保育者と教員が小学校区ごとに分かれて協議】

### 山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



子どもの体力向上・運動習慣の定着、改善を図るため、プロスポーツチーム、民間企業等のリソースを活用し、学校や保護者、地域住民と一体となって、運動への興味・関心や運動の重要性に関する意識啓発の取組を推進します。

■子どもの望ましい運動習慣定着の促進

- プロスポーツチームと連携し、体育・保健体育授業や家庭等で活用できる運動動画を作成
- 運動動画の県内小・中学校への配布及びWeb等を活用したプロモーションを実施

■プロスポーツ選手の派遣による新体カテスト等の実施

[対 象] 県内公立小・中学校のモデル校 (10校)

[内 容]

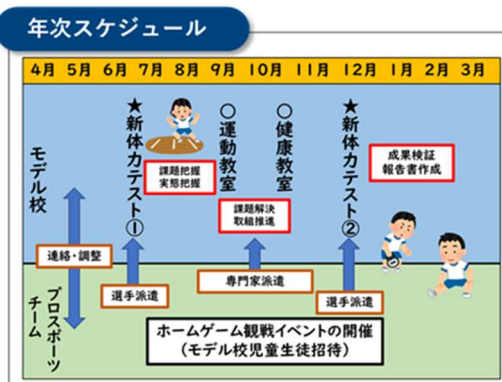
○プロスポーツ選手派遣による新体カテスト

- ・プロスポーツ選手から体の動かし方を学び、運動に意欲的に取り組む意識を啓発
- ・保護者や地域住民と一体となった取組を行うことでスポーツに取り組もうとする機運の醸成を図り、児童生徒の運動習慣を改善

○専門家派遣による運動教室、健康教室を開催

- ・専門家による学校毎の運動メニューの作成及び実践
- ・心身の健全な育成に向けた健康・食育教室を開催
- ・モデル校での取組をマニュアル化し、県内各小・中学校で実施

○プロスポーツチームのホームゲーム観戦イベントを開催



《重点施策 (再掲)》

(単位：千円)

| 事業名                         | 事業費    | 再掲項  |
|-----------------------------|--------|------|
| 新 生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業 | 10,872 | 4    |
| 学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業          | 7,332  | 4、10 |
| やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業     | 12,685 | 5、11 |
| やまぐち体育スマートスクール推進事業          | 3,387  | 10   |
| 新 明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業      | 58,780 | 14   |
| 新 やまぐち高大パートナーシップ強化事業        | 3,663  | 15   |

## 2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

(単位：千円)

### 東部地域グローバル人材育成事業

106,702

「地域に住む外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的（グローバル）な視点や経験を生かして、自分たちの地域（ローカル）社会に貢献する活動を行う人材を育成します。

○グローバル人材に必要とされる「語学力・コミュニケーション力」「多様性や多文化共生を理解する力」「自ら考え、物おじせず行動する力」及び「地域で活躍し、自らが地域を変えていく力」の総合的な育成をめざして、5つのプログラムを実施

- [内 容] (1) 語学力育成プログラム（オンライン英会話）  
 (2) グローバル探究プログラム（海外研修）  
 (3) 国際交流体験プログラム（外国人との交流等）  
 (4) ローカル探究プログラム（国内フィールドワーク）  
 (5) グローカル・ラボ（人材育成へとつなげる研修）



### やまぐち燦めきサイエンス事業

7,780

将来の国際的な科学技術系人材を育成するため、宇宙開発を含む科学技術に対する興味・関心の喚起や体験的・探究的活動の充実など、質の高い系統的・継続的な理数教育の推進を図ります。

#### ■ヤング・サイエンティスト拡大事業（YSE事業）

- 山口大学や地域の産業界と連携した科学教室の実施
- 科学教室に高校生が講師として参加

#### ■やまぐちサイエンス・サポート事業（YSS事業）

- 体験的・探究的な教育活動の展開
- 大学や研究所などの外部専門機関との連携

#### ■やまぐちサイエンス・チャレンジ事業（YSC事業）

- やまぐちサイエンス・キャンプの開催
- 「科学の甲子園 Jr」山口県大会の開催
- 「科学の甲子園」山口県大会の開催

#### ■やまぐち宇宙教育推進事業 with JAXA（YSJ事業）

- 授業連携（小・中・高校）
- やまぐち版宇宙体験ツアーの実施（一般県民対象）



### 《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

| 事業名                         | 事業費     | 再掲項  |
|-----------------------------|---------|------|
| 次世代の教育環境デジタル化推進事業           | 261,676 | 8    |
| 拓 やまぐちスマートスクール構想推進事業        | 198,204 | 9    |
| 新 山口県公立学校情報機器整備基金積立金（R5 補正） | 816,644 | 9    |
| 新 DXハイスクール推進事業（R5 補正）       | 120,000 | 10   |
| 新 やまぐち発！グローバル・リーダー育成事業      | 15,013  | 5、11 |
| 企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト | 5,492   | 15   |

### 3 誰一人取り残されることのない教育の推進

(単位：千円)

#### インクルーシブ教育システム推進事業

13,487

障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築に向けて、特別支援教育に係る体制整備を図ります。

##### ■外部専門家の活用

障害が重度の児童生徒が在籍する学校への専門家派遣

##### ■総合支援学校における医療的ケア実施体制の充実

医療的ケアを必要とする児童生徒の校外での安心・安全な学習機会の確保のため、校外学習等に医療的ケア看護職員が同行

##### ■就職支援コーディネーターの配置

高等部生徒の卒業後の自立や社会参加を促進するため、コーディネーターを配置し、現場実習先の確保や就職支援を実施

##### ■管理職等の専門性向上のための体制構築事業

小・中・高校等において、管理職を含めた全ての教員が発達障害を含む特別支援教育を取り組んでいくための体制構築等に関する研究を実施

##### ■企業等と連携したICT人材育成のための指導の在り方に関する調査研究

企業等と連携し、将来の職業生活において求められるICT活用・技能等を習得するために必要な指導方法、教材・コンテンツ等の開発を行い、効果的な指導の在り方について研究



外部専門家の活用



企業と連携した遠隔職場実習

#### 日本語教育支援体制整備事業

27,511

日本語指導が必要な児童生徒が、適切な指導・支援の下で将来への現実的な展望がもてるようにするため、遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導補助者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進します。

##### ■NPO法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施

○日本語指導が必要な児童生徒を対象に、遠隔日本語教育に知見を有する民間団体によるオンライン日本語指導を実施

○対象児童生徒は、1人1台タブレット端末を活用して、日本語レベルに適した双方向のオンライン日本語指導や学習支援講座を集中的に受講



【NPO法人】



【オンライン】



【学校】



【実際の授業の様子】

##### ■指導補助者・支援員等による日本語教育サポートの補助

○日本語指導が必要な児童生徒が、在籍学級において一斉指導を受ける中で、各市町が配置する日本語指導補助者や支援員等が、日本語指導が必要な児童生徒のそばに付き添って学習を支援し、教科学習に必要な日本語能力の向上を図る取組を補助

公立高等学校等就学支援事業

2,078,356

公立高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、国の制度に沿って一定の所得制限を設けた上で、授業料相当額として就学支援金等を支給します。

■高等学校等就学支援金

[対象者] 世帯年収約910万円未満の世帯で公立の高等学校、中等教育学校（後期課程）に在学する生徒

[支給額] 全日制：9,900円/月、定時制：900円/月、通信制：100円/単位

■専攻科修学支援事業

[対象者] 世帯年収約380万円未満の世帯で公立の高等学校専攻科に在学する生徒

[支給額] 世帯年収約270万円未満 9,900円/月  
世帯年収約270～380万円未満 4,950円/月

国公立高校生奨学給付金事業

314,801

授業料以外の教育費負担の軽減を図り、生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給します。

[対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒

[対象経費] 授業料以外の教育に必要な経費（教科書費等）

[給付年額] 《負担割合》国 1/3 県 2/3

| 世帯区分          |      | 支給額  |          |
|---------------|------|--|----------|
| 生活保護          | 全日制等 | 32,300円                                      |          |
|               | 通信制  |  |          |
| 非課税           | 全日制等 | 第1子  | 122,100円 |
|               |      | 第2子<br>(15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯) | 143,700円 |
|               | 通信制  | 50,500円                                      |          |
| 専攻科(生活保護・非課税) |      | 50,500円                                      |          |

就学奨励費

219,086

特別支援学校に通う児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、国の制度に沿って、就学のために必要な経費を支給します。

[対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等

[対象経費] 特別支援学校の就学に必要な経費

[主な支給内容等]

《負担割合》国 1/2 県 1/2

| 経費区分          | 支弁区分 | 支給額    | 経費区分                     | 支弁区分 | 支給額    |
|---------------|------|--------|--------------------------|------|--------|
| 学校給食費         | I    | 実費     | 修学旅行費<br>(本人経費)<br>※上限あり | I    | 実費     |
|               | II   | 実費の1/2 |                          | II   | 実費の1/2 |
|               | III  | —      |                          | III  | —      |
| 交通費<br>(本人経費) | I    | 実費     | 学用品購入費<br>※上限あり          | I    | 実費     |
|               | II   | 実費     |                          | II   | 実費の1/2 |
|               | III  | 実費     |                          | III  | —      |

県立高等学校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更のため遠距離通学が必要となった生徒が、経済的理由によって高校進学を断念することのないよう、通学費の支援を行います。

■遠距離通学支援制度

[対象者]

県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒

[対象経費]

公共交通機関等により通学に要する経費の7千円/月を超える額（上限額1万円/月）

[期間]

募集停止後5年間

募集停止となった前年度に中学生であった者が高校を卒業するまで支援

県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業

県立学校において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った学校給食が実施されるよう、物価高騰に伴う学校給食費の高騰に対応するため、引き続き、保護者負担の軽減を目的とした支援を実施します。

■県立学校の学校給食費の高騰に対する支援

○令和3年度末から令和6年度末までに給食費の引上げの必要性が生じた場合に、保護者負担額が軽減されるよう、支援を実施

[対象学校]

学校給食を実施している県立学校

県立中学校、県立中等教育学校（前期課程）、  
定時制課程夜間部を置く県立高等学校、県立特別支援学校



[対象経費] 令和3年度末から令和6年度末までの給食費の引上げに伴う差額

《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

| 事業名                        | 事業費     | 再掲項 |
|----------------------------|---------|-----|
| 新 「心の健康観察」 導入実証事業 (R5 補正)  | 10,000  | 6   |
| 中学校及び高校0年生からの教育相談事業        | 34,038  | 6   |
| 拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組推進 | 給与費     | 7   |
| いじめ・不登校等対策強化事業             | 179,869 | 7   |

## 4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

(単位：千円)

### やまぐち部活動改革推進事業

29,887

少子化の中でも将来にわたり、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会確保をめざし、公立中学校等における休日の部活動の地域連携や地域移行に向けた部活動改革を推進します。

#### ■説明会・協議会の開催

- 学校・保護者・関係団体等を対象とした部活動の地域移行に係る説明会の実施
- 県における部活動改革に向けた関係者からなる協議会の開催

#### ■部活動指導員の配置

- 学校部活動の地域移行に向けた人材確保に向け、部活動の技術的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員の公立中学校への配置（139人）

#### 《観光スポーツ・文化部の取組（※観光スポーツ・文化部で予算計上）》

##### ○実証事業の実施

- ・市町における地域連携・地域移行に向けた新たな取組事例の創出  
 <コーディネーターの配置、人材発掘、関係団体等との連携、費用負担支援 等>

##### ○人材バンクの設置

- ・地域指導者の情報を一元化して提供する人材バンクの設置

##### ○地域スポーツ・地域文化芸術指導者研修会の開催



#### 《重点施策（再掲）》

(単位：千円)

| 事業名          | 事業費    | 再掲項 |
|--------------|--------|-----|
| 地域連携教育再加速化事業 | 64,745 | 16  |
| 地域教育力日本一推進事業 | 43,339 | 17  |



## 5 生涯を通じた学びの充実

(単位：千円)

### 新 特別展「大解剖！からくりワールド」開催費

14,865

県立山口博物館で、子どもの大好きなからくり人形やロボットに実際に触れ、体験することにより、ものづくりへの理解を深めるとともに、科学技術の楽しさや面白さについて学べる特別展を開催します。

■開催期間 令和6年7月26日（金）～8月25日（日）[会期：28日間]

■展示構成

- 1 からくり回廊
- 2 山口発！私たちの暮らしを支えるすご技！技術
- 3 体験！オートマタ
- 4 つくってみよう！組み立て工房



《みどころ》

- ・コミカルな動きがいっぱい。部屋いっばいに設置されたオートマタを動かしてみよう！
- ・楽しみながら凄さを体感！県内企業のすご技！体験展示コーナー！
- ・ギアやリンクなどを自由に組み合わせて、オリジナルの機械をつくってみよう！

■県内関連施設等との連携 スタンプラリー、ものづくり企業のお仕事体験コーナー等

### 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

6,716

学校や地域、企業、教育機関等と連携したリアルな体験活動を通じて、多様な他者との協働的な学びを提供する山口県の地域連携教育のモデル事業を構築し、県内普及を図ることにより、子どもたちの非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上をめざします。

#### ■山口まるごと体験フィールド化プランの推進

○豊かな自然や多様な主体の連携を活用した小・中学生対象の長期自然体験活動及び体験エコツアー（高校生・大学生が企画し、地域団体や企業等の連携・協働によって具現化）等の実施



| プログラム           | 期間   | 対象           | 備考  |
|-----------------|------|--------------|---|
| やまぐちアドベンチャーキャンプ | 7泊8日 | 小・中学生<br>32人 | 世界的な冒険教育機関である OBS (Outward Bound School) の手法を取り入れた長期自然体験活動（いじめや不登校等悩みを抱える児童生徒を優先） |
| しまキャン           | 1泊2日 | 小・中学生<br>16人 | マリンアクティビティや環境保全活動を通じて、地域の自然について学ぶ自然体験プログラム  |
| 魅力発見エコツアー       | 2泊3日 | 小・中学生<br>16人 | 地域の歴史や文化、産業等について体験しながら学ぶ社会体験プログラム   |

○体験格差解消事業…障害のある子ども等を対象とした自然体験プログラム

○デジタルを活用した県内体験活動情報の集約と周知

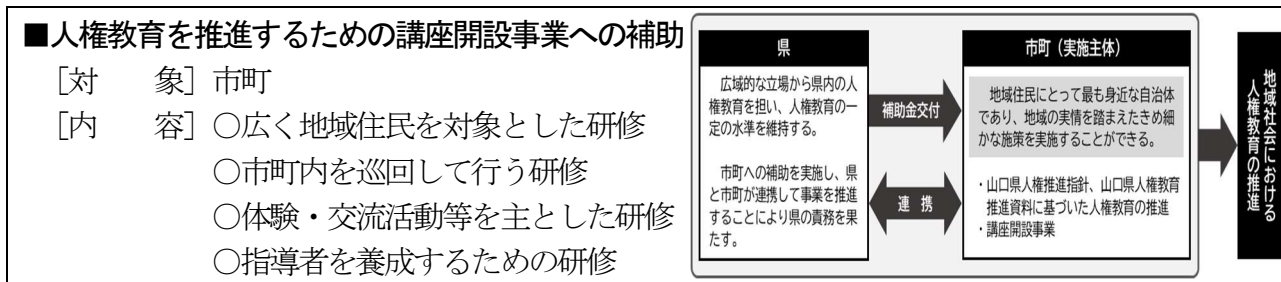
#### ■県内各地の体験活動充実に資する指導者養成

○やまぐちアドベンチャーキャンプ指導者研修会…野外活動とカウンセリングを組み合わせた OBS 手法を活用した長期の自然体験研修（8泊9日）

○AFPY の手法を学ぶ研修会…人間関係づくり等に係る段階的な研修（年3回）

○体験活動ボランティア養成研修会…県内5つの自然の家の特色を生かした体験プログラムを活用した研修会（高校・大学生対象）

「県民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会」の実現に向けて、人権教育に関わる学習機会の確保、充実に努めるため、市町で実施する人権教育に係る事業を支援し、市町と連携を図った取組を推進します。



**新 令和10年度全国高等学校総合文化祭準備経費**

山口県での開催が内定している令和10年度の全国高等学校総合文化祭の開催に向け、関係機関・関係団体と連携し、開催準備を進めます。

**■主催**  
文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、山口県、山口県教育委員会、開催地市町、開催地市町教育委員会、山口県高等学校文化連盟

**■大会概要（予定）**

- 開催期間 令和10年7月下旬から8月上旬にかけて
- 会場 山口県内各会場
- 開催部門 (1) 規定部門 演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、自然科学 (19 部門)
- (2) 協賛部門 開催県独自で設定する部門

**新 令和7年度全国高等学校総合体育大会準備経費**

広島県を主会場に中国ブロックで開催する令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」の開催に向け、県高等学校体育連盟、関係競技団体、会場地市町等と連携し、準備を進めます。

**■主催**  
(公財)全国高等学校体育連盟、開催県、開催県教育委員会、中央競技団体、会場地市町村、会場地教育委員会を含む。

**■共催**  
読売新聞社

**■後援**  
スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、日本放送協会

**■大会概要（予定）**

- 開催期間 令和7年7月下旬から8月下旬にかけて
- 開催競技 30 競技 (34 種目)
- 山口県の開催競技（種目）及び会場地市  
体操（新体操）：下関市、水泳（水球）：山口市、卓球：下関市、ソフトテニス：宇部市、バドミントン：防府市、山口市、アーチェリー：岩国市

開け未来の扉 中国総体 2025  
輝け若の青春 刻め努力の軌跡

## 6 豊かな学びを支える教育環境の充実

(単位：千円)

### 新 総合支援学校安全特別対策事業

R5 補正：1,300

性被害防止のため、特に「被害を認識し難い」又は「被害を相談することが困難」な子どもが多い総合支援学校において、パーテーション・簡易更衣室等の設置による性被害防止対策を実施します。

#### ■こどもの性被害防止対策に資する設備等を整備

[対象施設] 総合支援学校 (13校)

[事業内容] パーテーション、簡易扉、簡易更衣室等の性被害防止に資する設備の整備

### 県立学校施設整備事業

3,669,872

より質の高い高校教育を提供するための学校・学科の再編整備や児童生徒の増加に伴う総合支援学校の教室不足に対応するために必要な施設整備を進めるとともに、安全で快適な学習環境を整備するため、施設の長寿命化対策や非構造部材の耐震対策、空調整備等を実施します。

#### ■質の高い魅力ある教育環境の整備

##### ○高校再編整備

「第3期県立高校将来構想」に基づく学校・学科の再編整備や、併設中学校設置に必要な施設整備を実施

##### ○総合支援学校における教室不足対策等

児童生徒の増加に伴う施設狭隘化解消や職業教育の充実に向け、施設の移転整備や厨房施設の整備等を実施

##### ○空調設備整備

夏季における良好な教育環境を確保するため特別教室に空調設備を整備

| 区 分           | 予 算 額     | 摘 要         |
|---------------|-----------|-------------|
| 高校再編整備        | 559,265   | 岩国、下関西ほか    |
| 総合支援学校教室不足対策等 | 2,147,789 | 宇部総支、豊浦総支ほか |
| 空調設備整備        | 174,654   | 県立高校等       |

#### ■安心・安全な教育環境の整備

##### ○長寿命化対策

「山口県立学校施設長寿命化計画」に基づき、屋上防水工事や消防設備の改修等を実施

##### ○非構造部材の耐震対策

定期点検結果等を踏まえ、外壁等の非構造部材の落下防止対策工事を実施

##### ○その他

法面危険箇所改修、調整池改修、多目的トイレの整備等を実施

| 区 分        | 予 算 額                      | 摘 要         |
|------------|----------------------------|-------------|
| 長寿命化対策     | 2,571,207<br>(再掲1,980,849) | 西京、豊浦ほか     |
| 非構造部材の耐震対策 | 419,826<br>(再掲419,826)     | 岩国総合、山口農業ほか |
| その他        | 197,806                    | 宇部西、下関南総支ほか |

「第3次山口県学校安全推進計画」を踏まえ、学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施します。

■第3次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

各学校における安全確保に向けた取組状況の再検証及び、地域の実情に応じた実効性のある取組の在り方についての研修の実施

○地域別学校安全推進研修会

[対象] 公・私立学校管理職・教職員、市町教委、学校運営協議会関係者等  
 [実施内容] 各地域で特色ある取組を実践している学校の発表、学校安全計画・危機管理マニュアルなど学校安全に関する協議 等

■地域ぐるみの学校防災総合推進事業

大規模災害の発生に備え、学校が家庭・地域・関係機関との連携を強化するとともに、災害発生時に児童生徒が自らの安全確保と他の人々や地域の安全に貢献する力を育成

- コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、地域ぐるみの防災キャンプ
- 熊本地震等の防災ボランティア活動講演会
- 専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

■子どもたちの安心安全総合推進事業

コミュニティ・スクール等の連携・協働体制を生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全や交通安全の取組の実施

[対象] 児童生徒、保護者、教職員、地域住民等  
 [実施内容] 学校運営協議会等による通学路の安全点検・安全マップづくり、学校安全アドバイザーの派遣、通学路安全対策合同会議の開催、防犯教育研修会の実施、学校事故対応に係る研修会の実施

【段ボールベッドづくり】



避難所生活について実習

【炊き出し体験】



地域ぐるみの防災キャンプ

【安全マップづくり】



通学路の安全点検

《重点施策(再掲)》

(単位：千円)

| 事業名                        | 事業費    | 再掲項 |
|----------------------------|--------|-----|
| 新 地域の見守りにDXを！デジタル安全マップ構築事業 | 6,088  | 12  |
| 拡 教員業務支援員配置事業              | 45,984 | 18  |
| 人づくりを支える教師確保推進事業           | 11,266 | 18  |
| 拡 教職員採用等選考実施費              | 23,929 | 18  |